



Letter

Southeast Asia Regional Branch, Faculty of International Studies & Graduate school of International studies Utsunomiya University Alumni Association

Vol. 6
December, 2018



CONTENTS

1. ご挨拶
2. 引越しのお知らせ
3. 新メンバー紹介
4. 連載コラム



2018年も残すところあと僅かとなりました。去る10月国際学研究科同窓会会長の土屋さんにお会いし、現在の同窓会、大学院の状況など近況をお伺いしてきました。来年は国際学部同窓会創立20周年を迎える節目の年でもあります。東南アジア支部もこの節目を機に更にネットワークを広げていきたいと思えます。2019年も皆様にとって幸せな1年となりますように。来年も東南アジア支部をよろしく願いたします。



▲左から、土屋会長、大畑 (国社95、院・国社00/大畑美優紀/在タイ11年目)



長らくタイにてご活躍されていた

本間みずほさん
(国社97)



原理恵さん
(国社98/院・国社02)

がそれぞれ日本へ本帰国されました。
新天地でのご活躍を祈念するとともに、
ファンクラブとして今後も当支部を
盛り上げてくれることを期待しています！



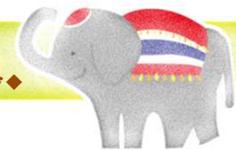
タイ留学・勤務経験のある3期生 小沼洋子さんがファンクラブメンバーにジョインしてくれました。小沼さんからのメッセージをご紹介します。



第6回

◆タイの昨今◆

-阿吽の呼吸-



Fun club

98年にタイに留学してから20年の月日が経つ節目の年に、東南アジア支部同窓会ネットワークに参加する機会をいただけて大変嬉しく思います。メンバーの方々のご活躍やエピソードを読むと、毎回心温まる気持ちになります。この20年、私はずっと東南アジアに関わってきました。現在は、外国人技能実習生の受け入れ事業をサポートするコンサルタント会社で、ラオス専門コーディネーターとして働きながら、フリーランスで翻訳をしています。家庭ではパートナーがタイ人なので、タイ語育児を楽しんでいます。これから先も東南アジア好きを続けていけたらと思っています。どうぞよろしく願いたします。

小沼 洋子

茨城県在住/茨城県出身
97年度入学・国際社会学科
藤田研究室

よく日本人は阿吽の呼吸があり、多くを語らずとも均衡が保てていると言われます。日本人は調和と人への気遣いを重んじる人が多く、タイに生活していると「自由」なタイ人を羨ましく思いながらも、若干の苛立ちを感じることも多々です。しかし、最近タイ人の阿吽の呼吸を感じる場面があります。それは、車の運転です。

最近自車を運転するようになったのですが、バンコクは世界でも有数の渋滞都市であり、その運転マナーは、決して褒められたものではありません。日本と比較すると交通規則の順守が甘く、標識や信号無視はもはや当たりまえ。それに加えて、道の標識も分かりづらければ、交通量の多い交差点に信号すら設けられず、この地での運転に一抹の不安

を抱えていました。しかし、一度道路に出てみると、意外にもタイ人の間に明文化されていない独自のルールや特有のタイミングがあり、信号のない交差点でも「それなりに」交通整備がなされていることに気付かされました。これは正に日本でいう阿吽の呼吸に近い感覚だと感慨深いものを感じる一幕です。

とはいえ、都市開発が進むバンコクで、交通渋滞緩和への抜本的な対策が成されるのは、いつの日のことになるのだろうか、先日渋滞にはまり、客先への面会に40分遅刻した失敗に思いを馳せる……。ナビで30分の距離に2時間もかかるとは全く想像していませんでした。

(国文06/大宮勇樹/在タイ5年目)

狙え インスタ 映え!?

アジア取材雑記

第2回

皆様こんにちは。インドネシアを拠点にフリーのTVディレクターをしております谷澤です。主に東南アジアで取材・制作をしてきましたが、連載2回目はミャンマーからのひとコマです。そこまで“映え”ていないかもしれませんが、ご容赦下さい…!

さて、最大都市ヤンゴンの大学で撮影した、この赤い4文字。何と書いてあるのでしょうか。



答えは「8888」。

ミャンマー人なら誰もが知るフレーズで、今から30年前の1988年8月8日を契機に、民主活動家や学生団体の主導で、全国規模に広がった民主化運動のターニングポイントの日を指します。当時、主婦だったアウンサンスーチーも、このとき初めて民主化運動に参加しました。

あれから30年。一応は民主政権が樹立されたミャンマーで、初めて堂々とこの日を祝うことができたわけです。記念撮影に興じる人たちの表情は明るく、軍政下から時代が大きく変貌していることが感じられます。

一方で、記念式典では涙が止まらない人も見られました。聞けば、民主化運動が弾圧された際に、親友が犠牲になったとのこと。“政治犯”と呼ばれる人たちが8000人を下らないとされる同国では、獄中で命を落とした人たちも少なくありません。「8888」は単なる民主化運動のお祝い事に留まらず、その犠牲に思いをはせる“祈りの日”になっていくのかもしれませんが。###

(国社02/谷澤壮一郎/在インドネシア1年目)

今旬のイチマイ



第二回

ともに感じる東南アジア

雨のバンコク
信号待ちの交差点



本間 みずほ / 3期生

バンコクにて撮影



域内在住のみなさんへ

ニュースレター編集係(大畑)
miyukiohata@gmail.com

◎東南アジア域内在住同窓生・元留学生在住情報・ファンクラブの皆様へ名簿登録のお願い

以下のURLかQRコードからご自身の情報をご登録ください。

<https://creativesurvey.com/ng/reply/5dee973a4d5e822f9910e38cf2e2c7/>

◎編集係まで情報をお寄せください

■同窓生・元留學生関連懇談会 ■同窓生・在校生に役立つ各国イベント情報等々

